

## 合気道とは……

合気道は、開祖植芝盛平翁(1883～1969)が日本の伝統の奥義を究め、さらに  
厳しい精神的修行を経て創始した現代武道です。

合気道は相手といたずらに力で争いません。入身と転換の体捌きから生まれる技  
によって、お互いに切磋琢磨し合って稽古を積み重ね、心身の練成を図るのを目的と  
しています。

合気道は他人と優劣を競うことをしないため、試合を行いません。お互いを尊重する  
という姿勢を貫く合気道はいのちの大切さがうたわれる現代に相応しい武道といえる  
でしょう。合気道が「和」の武道といわれる所以もここにあります。(第52回全日本合気道演武大  
会プログラム)

## 稽古の特色

合気道は競技を行いません。お互いの習熟度に合わせて技を繰り返し稽古し、心  
身の練成を図ることを目的としていますので誰でも稽古できます。

稽古の積み重ねが健康によいのは言うまでもなく、日常生活において何事にも積  
極的に取り組む自信が自然と培われてきます。

また道場には年齢、性別、職業、国籍を問わず多くの人々が集まってくるので、  
人間理解の眼を深めるために最適の場です。

合気道の稽古に終わりはありません。稽古をはじめたら根気よく続けることです。う  
まずたゆまず求めてください。稽古を続けることが進歩への第一歩であり合気道の  
大切な一面でもあるのです。(第52回全日本合気道演武大会プログラム)